

次世代電子出版とWeb 表現技術フォーラム in 東京  
Tokyo Forum on the Future CSS Asian text Layout

# Web技術から見た “日本語レイアウト”の課題

---

凸版印刷株式会社

田原恭二

- 電子出版事業のサポート強化のため、総合フロント機能(デジタルコンテンツソリューションセンター)を設立
- 紙とデジタルの両方を同時に並行で制作できる工場体制(コンテンツファクトリ)を構築
- リアル、デジタル、オンデマンドなど、さまざまな出版・流通形態に対応できるように、オープン型配信プラットフォームを構築(Bitway、Book Live! 他)
- EPUB-revision、CSS、総務省・経産省プロジェクト等をはじめ、電子出版関連の動きを強力推進

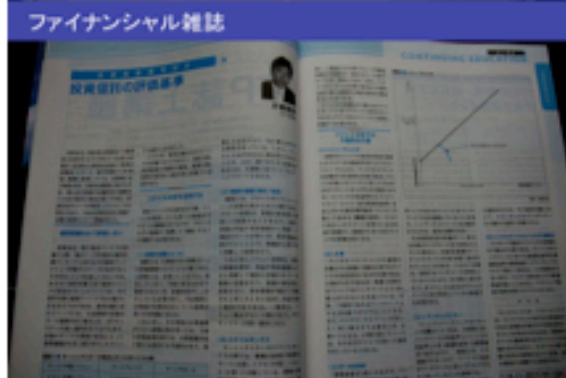
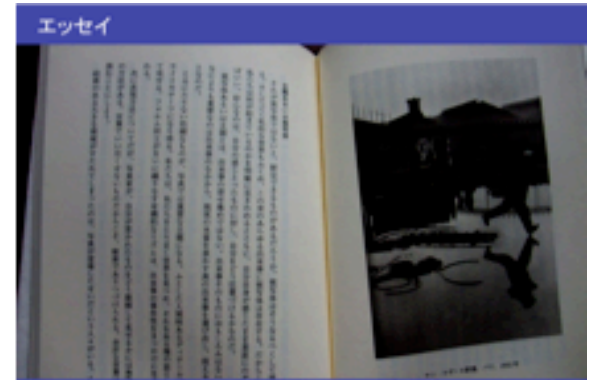
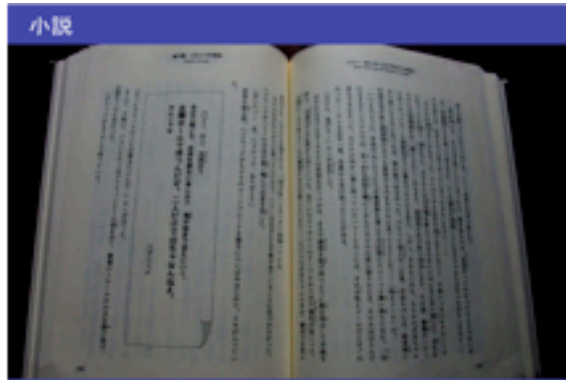
- デジタルコンテンツソリューションセンターに所属
- 技術系のマネージャ
- 主な担当業務
  - 紙とデジタルの、同時制作のオートメーション化
  - 文字を中心としたの端末での見え方のQC
  - フォント開発
  - 外部活動(EPUB-revision、総務省・経産省Prj 他)

1.

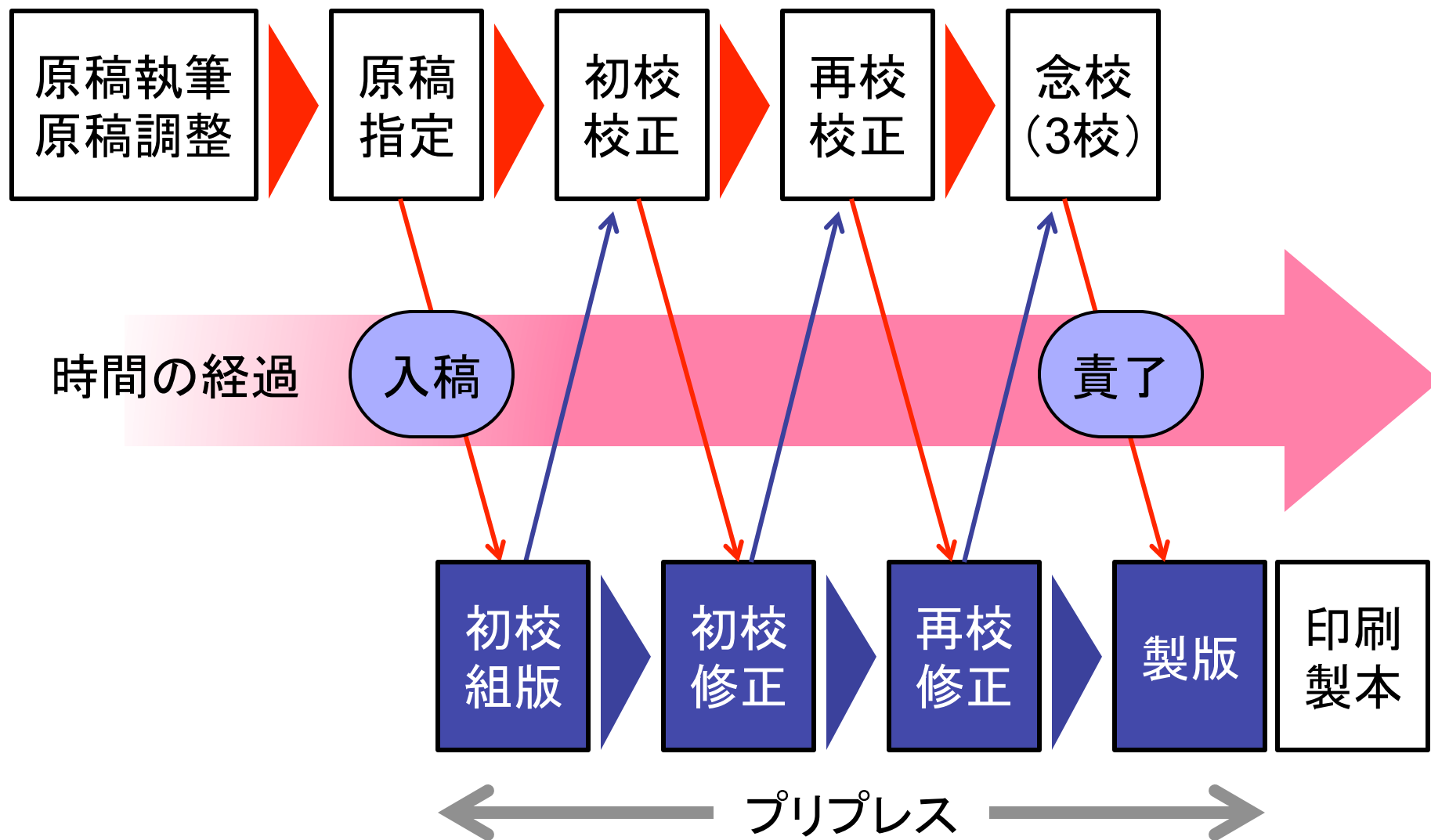
# 参考資料

(自宅書庫のスナップ)

# 参考資料(自宅書庫のスナップより)

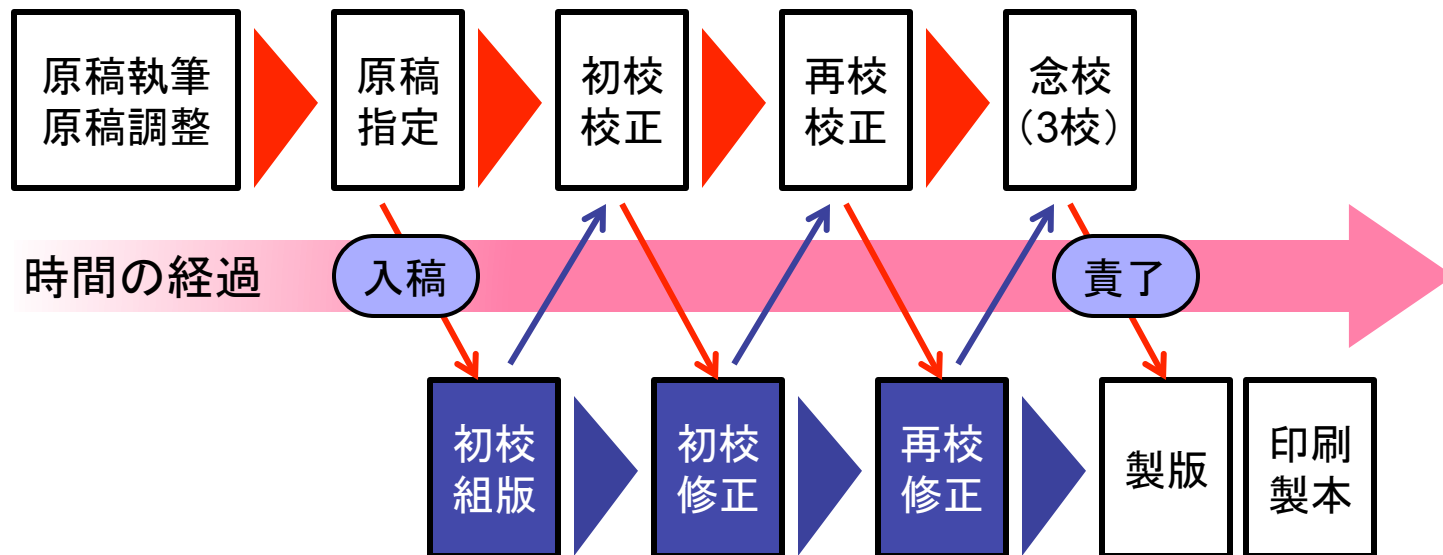


# 出版物製造の基本的な流れ

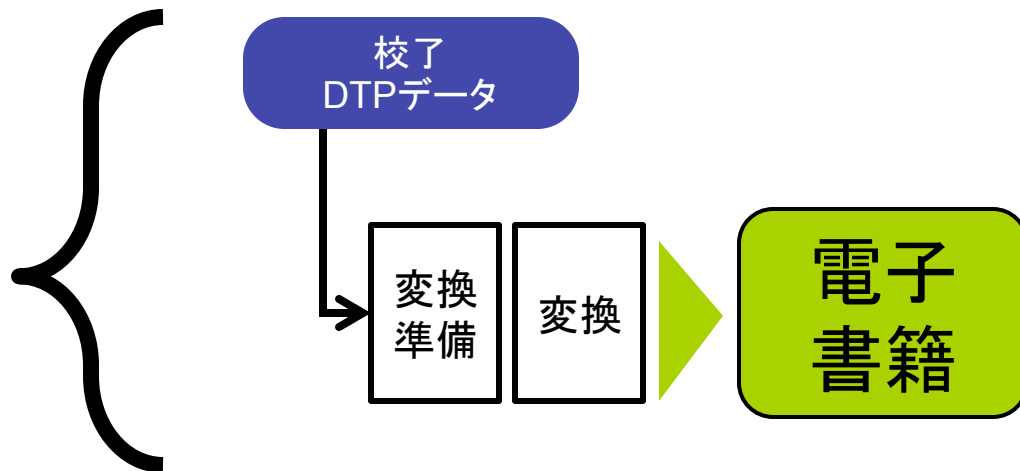


# 印刷データから電子書籍の作成

## 出版物製造の基本的な流れ(例)



## 印刷データから電子書籍への変換プロセス(例)

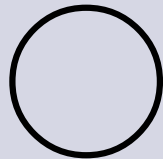



# 2.

## Web技術から見た “日本語レイアウト”の課題



# 縦書きのサポート+α

タイプ	例	縦組と横組状況	Web技術の現状
情報取得	ニュース、雑誌、ニ リファレンス等	印刷物では、内容 によって縦組・横 組が使い分けられ ているが、Webで は横が多い	
感情移入して 物語を楽しむ	小説、エッセイ等 のいわゆる読み物	印刷物は圧倒的に 縦。Webでは…	

※ 上記の二つのタイプでは求められるものが違う

※ Webで縦書きは、現状想定外？

- **さまざまな制約により、  
圧倒的に書体の選択肢  
が狭くないか？**
- **外字・異体字対応のさま  
ざまな問題が未解決**